

連合「なんでも労働相談ダイヤル」(☎ 0120-154-052)  
2014年8月 相談集計報告

## ○全体の特徴

■前年と比べ、パート・派遣社員からの相談が件数・割合ともに増加した。年代別では、前年と比べ、20代からの相談が5.2ポイント、38件増加した。

■相談内容では、「セクハラ・パワハラ・嫌がらせ」12.7%が最も多く、次いで「解雇・退職強要・契約打切」11.9%、「退職金・退職手続」8.3%となっている。業種別では、「医療、福祉」が、前年と比べ、3.4ポイント増加した。

■具体的な相談内容では「職場の同僚や上司から罵倒されている。上司に辞めたいと申し出たが、勝手なことを言うなど言われた。辞めることはできないのか」「職場の同僚から叱責、机を叩かれる、ゴミを投げつけられるなどの嫌がらせを受けている。退職も視野に入れて考えている」など、パワハラ・嫌がらせに対する20代からの相談が散見された。

		2014年		2013年			
集計対象期間		8月1日～8月31日		8月1日～8月31日			
受付件数 (受付件数のみ報告分含)		961		987			
報告(本部・地方)数		48		48			
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	511	55.7%	男性	565	58.5%	
	女性	406	44.3%	女性	401	41.5%	
年代 (不明除く)	10代	8	1.1%	10代	6	0.8%	
	20代	114	15.7%	20代	76	10.5%	
	30代	176	24.2%	30代	172	23.7%	
	40代	233	32.1%	40代	256	35.3%	
	50代	124	17.1%	50代	153	21.1%	
	60代	66	9.1%	60代	55	7.6%	
	70代	5	0.7%	70代	8	1.1%	
雇用形態 (不明除く)	正社員	477	54.0%	正社員	431	48.5%	
	パート	136	15.4%	パート	102	11.5%	
	アルバイト	49	5.5%	アルバイト	60	6.8%	
	派遣社員	59	6.7%	派遣社員	45	5.1%	
	契約社員	82	9.3%	契約社員	85	9.6%	
	嘱託社員	7	0.8%	嘱託社員	36	4.1%	
	臨時・非常勤職員※	1	0.1%				
	その他	73	8.3%	その他	129	14.5%	
業種(上位) (不明除く)	1位	製造業	114	17.3%	サービス業	121	16.6%
	1位	サービス業(他に分類されないもの)	114	17.3%	製造業	117	16.1%
	3位	医療、福祉	99	15.0%	卸売・小売業	100	13.8%
	4位	卸売・小売業	90	13.7%	医療、福祉	84	11.6%
	5位	運輸業	50	7.6%	運輸業	69	9.5%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ※	119	12.7%	解雇・退職強要・契約打切	143	14.6%
	2位	解雇・退職強要・契約打切	111	11.9%	セクハラ・嫌がらせ	98	10.0%
	3位	退職金・退職手続	78	8.3%	就業規則・雇用契約	78	8.0%
	4位	雇用契約・就業規則	67	7.2%	賃金未払い	70	7.2%
	5位	不払い残業、休日手当・割増賃金未払い	55	5.9%	不払い残業、休日手当・割増賃金未払い	45	4.6%

※の部分、6月から表記を変更しました。